

2016（平成28）年度 事業報告

社会福祉法人山鳩会
なごみの里

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）コンセプト（平成26年度～平成28年度）

地域で豊かに生きていくために

- ・心身共に健康で
- ・応用的生活技術の向上に努め
- ・自己選択 できるよう 個々に合った支援をしていく

（3）基本方針

- ① 自治活動などを通し、主体的に考え意見することで実現していく経験を培う。
 - ・利用者が要望を出し週1回のお茶会の実施、意見箱の設置などの他、工賃の仕組みなどプロジェクターを使用して分かりやすく行った。
- ② 生産活動の充実を図り、働く事に自信をもって頂けるよう努める。
 - ・個々の特性を活かして、働く事の意識を高める事ができた。
- ③ 利用者・保護者の気持ちに寄り添い、信頼と満足の頂ける支援を行う。
 - ・保護者会や参加行事を通して、情報交換以外にも個別に対応し、利用者の支援につながった。
- ④ 年齢や性別に応じた検診により大病の予防に努め、豊かな地域生活を少しでも長く楽しめるよう支援する。
 - ・さまざまな検診により健康が維持された。又、健診結果を確実に通院に結びつける事ができた。
- ⑤ 応用的生活技術向上のため、個別または小グループでの支援を提供する。
 - ・宿泊など小グループで行動し、それぞれのニーズに応じた支援ができた。

2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）
(2) 利用定員 40名
(3) 開所年月 平成21年4月
(4) 施設規模 敷地面積 433.24㎡
延床面積 494.9㎡
建物構造 鉄骨造り二階建て
賃貸区分 民間より賃貸

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名 ※
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名 ※
支援員（非常勤職員）	6名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
運転手（非常勤職員）	1名
合 計	14名

(2) 嘱託

医師（4回／年）	1名 ※
看護師	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

※生活介護・就労継続支援（B型）と兼任

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合計
愛の手帳	0名	12名	15名	12名	0名	39名
身障手帳	0名	1名	0名	0名	0名	1名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

(2) 年齢構成 (平均年齢 37.6 歳)

	19 歳以下	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合 計
男	2 名	6 名	4 名	8 名	1 名	3 名	24 名
女	3 名	6 名	2 名	3 名	2 名	2 名	15 名
合計	2 名	12 名	6 名	11 名	3 名	5 名	39 名

最低年齢 男…19 歳 女…20 歳 最高年齢 男…69 歳 女…71 歳

平均年齢 男…37.9 歳 女…38.9 歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	国分寺市	調布市	所沢市	清瀬市	東久留米市	合 計
33 名	1 名	1 名	1 名	1 名	2 名	39 名

(4) 利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入所者	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
月末数	41	41	42	42	42	42	40	40	40	40	39	39	
延べ日数	902	943	924	966	924	924	920	880	920	920	780	897	10,900
延べ人数	819	860	843	863	814	832	864	814	847	785	703	776	9,820
出勤率(実人数)	90.7	91.9	91.2	89.3	88.0	90.0	93.9	92.5	92.0	85.3	90.1	86.5	90.0 %
出席率(定員数)	93.0	93.4	95.7	93.8	92.5	94.5	93.9	92.5	92.0	85.3	87.8	84.3	91.5 %

5. 日課

(1) 月～金曜日

時 間	内 容
8 : 30 ~ 9 : 00	出勤・朝礼
9 : 00 ~ 12 : 00	作業・休憩
12 : 00 ~ 13 : 00	昼食・昼休み
13 : 00 ~ 15 : 30	作業・ラジオ体操 (休憩)
15 : 30 ~ 15 : 45	清掃
15 : 45 ~ 16 : 00	終礼 (グループ毎) 帰宅

(2) 土曜日

時 間	内 容
8 : 30 ~ 9 : 00	出勤・朝礼
9 : 00 ~ 11 : 30	作業
11 : 30 ~ 12 : 00	昼食・終礼・帰宅

6. 重点目標

(1) 健康・衛生

- ① 理学療法士等による運動プログラムを、個々が選択し楽しみながら肥満やけがの予防・機能維持ができるよう、機器の導入も含めて提供する。
 - ・エアロバイクにより楽しみながら運動ができ機能維持にも役立てた。
 - 4/2 5/14 6/22 7/9 8/24 9/10 10/22 11/29 12/13 1/21 2/21 3/29
- ② 昨年度試行したインストラクターによる「らくらくリズム体操」を定期的に行い（6回／年）、楽しみながら身体を動かし、運動への動機づけとしていく。
 - ・今年度は年10回に増やしたことでより効果的に身体を動かすことが出来た。
 - 4/22, 5/27, 6/17, 7/22, 8/26, 9/16, 10, 7/11/11, 1/6, 2/17, 3/10
- ③ 一般健康診断の他、歯科検診・婦人科検診・耳鼻科検診・前立腺等検診を行い、利用者の健康状態を把握し、家庭や医療機関と連携しながらアフターフォローしていく。
 - ・各検診において通院同行を行いアフターフォローができた。
 - ・健康診断（なごみの里B型事業所にて）白十字病院健診車他 8/2
 - ・婦人科検診（白十字病院） 8/30, 9/13
 - ・眼科科検診（片岡眼科）7/1・4・5・6・8・11・12・13・15
 - ・歯科検診…なごみの里にて（折笠 Dr、橋本 Dr）1/12 2/16
 - ・インフルエンザ予防接種（久保クリニック 久保 Dr）…ひなたの道にて 11/1
 - ・体重測定、体脂肪測定…月1回初日に測定し、4カ月分の体重、体脂肪、骨量、基礎代謝等のデータをまとめ、各家庭に配布した。
- ④ 歯科衛生士による歯磨き指導を行うと共に、必要な人には口唇体操など専門職のアドバイスを基に個別に対応し、保護者にも口腔衛生の理解を深める。
 - ・利用者だけでなく、職員にとっても口腔衛生についての知識を得られる場となった。
 - ・状態が良くなっている人が多く、継続することで成果が表れている。
 - ・口腔ケア歯ブラシ指導 11/8, 9, 29

(2) 応用的生活技術向上のための支援の充実

- ① クラブ活動や各種行事を含む日課の中で、買い物・洗濯・交通機関の利用・身だしなみ清掃など地域生活に必要なスキルの獲得を支援する。
 - ・クラブ活動などで、公共の場を利用する事で施設の使い方、一般の方との関わりを通じて学ぶ事が多くあった。
 - ・グループ意識をもって行動できた。必要なスキルが何かをクラブや行事を通して、考え実行する事ができた。
- ② 利用者を取りまく支援者、関係機関を活用し相互に連携していく。
 - ・市・社協など多方面と連携しトータルで支援する事ができた。

(3) 作業

- ① 自主製品のごませんべい、各種ソースせんべいの生産の効率化と販路の拡大を図り、作業種の主力の一環としていく。（新商品の納豆せんべいなど全7種類）
 - ・新商品の効果・販路拡大により、全7種類のせんべい販売売上は増加した。

- ② ニーズに応じて短時間雇用などの開拓・支援を行う。また就労先と連携しすぐにフォローできる態勢を整えていく。

・実習と短時間の就労は一定期間実施できたが、継続していくことは難しかった。

③ 稼働作業種目

	作業種	作業内容	受注・納入先	稼働日	参加	28年度収入	27年度収入
外 作 業	回収	古紙回収	地域各所、 都営団地他	週2～4回	2名	2,479,245	1,942,820
	公園 清掃	中央公園・浅間山公園	西武・武蔵野パートナーズ	月6回	7名	1,237,925	1,334,010
	水やり	花の水やり、草取り	白十字ホーム	随時	3名	121,800	109,830
室 内 作 業	受注 作業	新光	(株)新光	随時	全員	144,458	36,750
		ショッピングバッグ製作	(有)鈴木紙工	随時	全員	861,365	936,843
		箱組み立て	(有)小沢加工所	随時	全員	542,161	642,759
		ハイライト工業	ハイライト工業(株)	随時	全員	143,182	14,784
		カマタ	(株)カマタ	随時	全員	147,110	197,510
	自主 製品	ごませんべい ソースせんべい	市役所・富士見公民館 みどりの森ミニバザー、 清瀬特支学校、各イベント	週2～3回	8名	1,130,140	989,040

工賃支払実績

	総額	平均額	最高額	最低額
4月	470,020	12,369	25,705	3,950
5月	510,010	12,750	29,447	4,930
6月	400,000	10,000	20,540	4,310
賞与	302,000	7,365	20,000	2,000
7月	380,010	9,269	19,850	3,740
8月	380,010	8,537	18,730	4,400
9月	350,030	8,537	18,730	1,460
10月	350,010	8,537	18,250	4,060
11月	400,030	10,001	20,710	4,180
12月	400,030	10,001	20,980	4,170
賞与	690,000	16,829	70,000	3,000
1月	450,060	11,252	24,800	4,490
2月	480,010	12,000	26,260	1,260
3月	500,010	13,153	28,730	3,210
合計	6,062,230	151,337	364,142	49,160

(4) 給食

- ① 嗜好調査や自治会での意見を、日々のメニューやイベント等に反映させる。

- ・嗜好調査は年1回保護者、利用者、職員を対象に実施し、リクエストメニューの参考にした。リクエストメニューは3月16日実施。
- ② 季節のイベントに合わせ（夏祭り・クリスマス）装飾や演出を工夫し、地域や保護者と共に楽しめる機会を提供する。
 - ・打ち合わせ等で事前に保護者・利用者と装飾品購入など、飾り付けを工夫し、また、ダンスや音楽などで行事を盛り上げ、楽しめるようにした。
- ③ 楽しい食事であるよう、選択できる2種類のメニュー（週2回）、食事環境（食堂の装飾や音楽など）を工夫する。
 - ・週2回を選択メニューは定着しており、リクエストメニューも利用者の楽しみとなっている。装飾も季節に合わせて楽しみながら飾り付けた。
- ④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
						B1	B2	C
計画	663kcal	24.6g	96.4g	18.1g	108mg	0.41mg	0.30mg	36.0mg
実績	685kcal	25.0g	99.6g	18.9g	113mg	0.40mg	0.30mg	37.3mg

（5）自治会活動

- ・行事やクラブ活動など、利用者に関わる事柄に対し主体的に意見や希望を伝え、実現していく機会を作る。（月1回定期開催の他、必要に応じて開催とする。）
- ・自治会、各行事の話し合いの場面において、利用者からの要望を意見としてまとめて週1回のコーヒータイムの実施、TV視聴などを実現できた。
- ・自分の気持ち・意見を他者に伝えられるようになると共に他者の話を聞くことができるよう働きかける。
- ・終礼時など、日課の報告の際には他者に伝えやすいように絵カード作成して伝えるなど工夫して支援できた。

（6）行事

①クラブ活動

- ・運動（スポーツセンター・プール・運動公園・RAUND1）
4/25 5/8 5/20 6/29 7/19 8/30 9/20 10/18 11/25 12/6 1/30 2/20 3/24
- ・お風呂&カフェ（お風呂の王様）
4/18 5/16 6/20 7/20 8/8 9/12 10/17 11/7 12/12 1/30 2/13 3/13
- ・カラオケ（東村山駅前ビックエコー）
4/26 5/24 6/28 7/26 8/23 9/27 10/11 11/29 12/20 1/24 2/21 3/14
- ・ボウリング（久米川ボウル）
4/13 5/11 6/8 7/13 8/10 9/14 10/12 11/9 12/14 1/11 2/8 3/8

年間行事

	内容	場所	目的	人数
4/1	お花見ウォーキング	全生園内	新入所者・保護者との交流、体力増進	45名
6/10	日帰りバス旅行(さくらんぼ狩り)	山梨県 河口湖	利用者・保護者・支援員の交流	50名
6/20	インディペンデンス市学生訪問	なごみの里	インディペンデンス市との交流と相互理解	50名
7/15	宿泊日帰りバス旅行	東京湾クルーズ	個々の目標達成とテーブルマナーの習得	12名
8/20	後援会主催フラダンス講習	なごみの里 食堂	フラダンスをみんなで楽しみながら体験した。	50名
8/1、29	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動学ぶ	52名
8/27	お楽しみ給食「夏祭り」	なごみの里 食堂	地域と交流し、季節に合わせた給食を楽しむ	70名
9/10	グループ外出(コロッケショー)	小平市民文化会館	公共の場でのルールを守り、ショーを楽しむ	8名
9/23	グループ外出(動物園)	上野動物園	交通機関利用で出かけ、公共でのルール学ぶ	11名
10/14	グループ外出(井の頭公園)	吉祥寺 井の頭公園	交通機関利用でルールやマナーを学んだ	12名
11/16 ~18	宿泊旅行「群馬」	群馬県 草津温泉	個々の APDL 目標達成と温泉地周辺の散策で 非日常を味わう機会とする。	45名
12/22	クリスマス給食会	なごみの里 食堂	1年間の活動発表など、保護者と交流しながら楽しむ	50名
1/15	成人を祝う会	中央公民館	卒業後の節目を祝う	35名
1/20	防災(災害)炊き出し訓練	なごみの里食堂	利用者・職員全員で非常食を用い災害訓練を実施した。	50名
1/27	グループ外出「温泉」	秩父市 長生館	公共のマナーを守り、温泉をゆっくり楽しむ	11名
2/10	グループ外出「温泉」	秩父市 長生館	公共のマナーを守り、温泉をゆっくり楽しむ	13名

7. 防災訓練

(1) 防災

- ① 地域における災害時のより所として、防災用品・食糧や水を備蓄しておく。
 - ・災害時における食事について考えながら、訓練によって使用した分の食糧を補充した。
- ② 防災計画に基づき月1回の通常訓練・一時避難場所までの避難訓練を行うと共に、防災館を利用し疑似災害を体験する。
 - ・月1回の訓練により防災意識は高くなっている。炊き出し訓練を1回実施した。
 - 地震訓練 4/5, 5/10, 9/6, 10/3, 12/6, 1/7, 3/7 火災訓練 6/3, 7/4, 11/22, 1/20, 2/14
- ③ 防火管理者を中心に定期的な自主点検活動を行う。
 - ・定められた業者による点検を行ない、避難経路の確保など職員にも周知した。

(2) 事故防止

- ① 利用者に事故に対する意識を高める為に、警察署とも連携して講習を実施する。
 - ・警察署との日程不調整の為、次年度に実施予定。
- ② 車輛について安全運転管理者を中心に事故防止に努めると共に、1回/隔週のチェックにより車の不良・消耗を確認し対処する。
 - ・チェックリストを作り、定期的にメンテナンスを実施した。

- ・事故のないように職場全体での意識をたかめるよう努めた。
(朝礼時の声かけ・仕事内容の精査・体調チェック等の強化)
- ③ 各送迎コースの道路状況を確認し、迅速に対応して事故防止に努める。
 - ・送迎担当職員で情報交換(コース変更も含め)を行った。また、運転に関するリスクのある場所などの周知も迅速に行った。

8. 施設外の方との関係

- (1) 自主製品販売や受託作業を通して地域と連携していく。
 - ・地域の行事参加や事業所周辺の回収作業において関係作りをした。
- (2) 地元行事の夏、秋まつりに協力し、地域交流を図る
 - ・各行事に参加して交流が図れた。久米川駅前マルシェの参加(年10回参加)、恩多ふれあいバザー10/24
- (2) 施設開放行事の参加を働きかける。
 - ・おせんべい作り体験(地域開放)10/15

9. 実習生の受け入れ

- (1) 地域の特別支援学校などより実習を受け入れ体験の場を提供する。
 - ・清瀬特別支援学校より 3名(3年生1名、2年生1名 1年生1名)
任意実習 2名
- (2) 大学などの実習を受け入れ障がい福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。(介護体験)
 - ・介護体験 24名×5日

10. 父母会、親の会との連携

- (1) 父母会
 - ①保護者の施設に対する理解・協力を頂けるよう、1ヶ月に1回保護者会を行う。
 - ・保護者会の実施毎月火・金を隔月で実施
 - ②毎月なごみ便りで施設の近況や取り組みを報告し、情報提供を行う。
 - ・G外出や運動会の利用者の感想などカラー写真も多く取り入れて紙面作りに工夫をした。
 - ④ 行事や作業への参加を通し、相互理解を深め家庭とのスムーズな情報提供を行う。
 - ・夏祭りの商品提供・白十字バザー・恩多ふれあいバザーのお手伝い、行事参加による交流等において協力を得た。
- (2) 親の会
 - ①共催行事等を通し、お互いに協力をしていく。
 - ・バザー・運動会は中止、成人を祝う会等実施できた。

11. 職員研修

- (1) 職員の見識を広め、職場に生かす為に他施設の見学・交流を行う。
 - ・自主の作業を行っている施設を調べたが、見学には至らなかった。

- (2) リスク PT・人権研修等を活かした取り組みを行う。
- ・事業所内での月1回にリスク会議や合同研修会など実施。
- (3) 外部研修を積極的に取り入れ、職員の質の向上を図る。
- ・社協他関係機関、民間企業主催の研修参加

平成28年度研修報告

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
意思決定支援を学ぶ	7月14日	東京都障害者通所活動施設職員研修会	国立オリンピック記念青少年総合センター	松本ちか
支援力アップ塾	7月25日	東京都ボランティア・市民活動センター	サンパール荒川	白井美樹
行動支援のある利用者への支援について	9月7日	東京都障害者通所活動施設職員研修会	飯田橋セントラルプラザ	今井和恵
誰にも言わない福祉施設にとってのリアルなリスク	9月8日	東京都福祉施設士会	淑徳大学東京キャンパス	松井天平
中堅研修（重点テーマ強化）研修	10月4・5日 17・18日 25・26日	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉保険医療研修センター	白井美樹 加藤譲太 斎藤朱根
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	12月15日 1月5日	東京都福祉保険局書会 社施策推進部計画課	あいおいニッセイ同和損保新宿ホール他	国米淳子
恩多町の防災講座	12月17日	東村山市市民協働課自治会活性化委員会	恩多ふれあいセンター	阿部賢雄
強度行動障害支援アドバンス研修	1月19日	東京都社会福祉協議会	飯田橋レインボービル	斎藤朱根 北田艶子
支援職員の対応力のスキルアップ研修	1月28日	東村山市障害者自立支援協議会	東村山市役所北庁舎	福山佐知子 林 定子
施設長のための社会福祉法人会計入門	1月31日	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉保険医療研修センター	国米淳子
発達障害者相談支援研修	2月18日	東京都福祉保健局 社会福祉法人正夢の会	研究社英語センター	加藤譲太 白井美樹
知的障害者への食事支援 その考え方と手法	2月28日	東京都社会福祉協議会	飯田橋セントラルプラザ12階	斎藤朱根
福祉サービスにおける契約の理解とリスクマネジメント・苦情解決	3月1日	社会福祉協議会福祉サービス運営適正化委員会	東京都社会福祉保健医療研修センター	金子伸一

2. 会議

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回／月	行事实施、C対応等について
評価会議	2回／年	アセスメントの見直し
給食会議	10回／年	委託業者への希望、課題等
ケース会議	3～4 ケース／月	ケース利用者個々について
個別支援計画会議	2回／年	各ケースの支援計画について

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し意志が伝わる関係を作り、丁寧に対応する。

- ・保護者・利用者とは支援を通して日頃から良好な関係を作っていく、連絡帳を使用し必要な時は面談をして対応した。

(2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

- ・シュレッダーの活用、パソコン内のデータ保護、各自のUSBの保管に注意し、口頭でも個人情報の流出のないように周知徹底した。

(3) 権利擁護・セクシャルハラスメント防止

各種研修を利用しながら意識を持って取り組む。また担当窓口を設置し、丁寧に対応する。

- ・個々での対応を行っているが、研修を通し職員全体の意識を高めるよう努めた。

(4) 虐待防止

担当者を配置し、虐待行為を未然に防げるように対応する。

- ・権利擁護や虐待防止の研修会などに参加し、事業所内でも研修を実施。職員への意識向上に努めた。